

夏休み親子向けイベント企画
「熱を体験してみよう」の開催

第4技術委員会 内山 聖士
三機工業

次世代を担う子供たちに機械や工学、エネルギーに興味を持ってもらうために、2018年8月23日に夏休み向け親子イベント「熱を体験してみよう」を東京都中央区にあるヒートポンプ・蓄熱センターで開催しました。身近にあっても目に見えない「熱」の様々な性質を説明や体験キットにより知ってもらう体験型イベントです。本イベントは2011年から開催しており、今回は8回目です。小学校4年生から中学校2年生と幅広い世代の子供に参加頂き、参加者数は7組11名でした。

イベントは、ヒートポンプ・蓄熱センターにて14時30分より行いました。はじめにヒートポンプ体験キットを使って空気の圧縮と膨張による空気の加熱と冷却の原理を体験しました。そのあとは熱で動くおもちゃのひとつである水飲み鳥（通称ハッピーバード）の工作と動作の仕組みを通じて気化熱を体験したり、エコカイロを使って物が固まるときに発熱することを体験したりすることで熱についての実験を楽しみました。

体験キットを用いて参加者が実際に手を動かすことで、身近にあっても目に見えない「熱」の性質や圧縮、膨張、気化熱、凝固熱と言葉のみの説明ではわかりにくい用語を子供たちばかりでなく保護者の方々にも楽しみながら理解してもらうことができました。また、身近な工業製品がこれらの「熱」の性質を利用して製作されていることも、理解してもらうことができました。

ご参加いただいた皆様からは好評をいただいております。今後も本イベントを継続していきたいと考えております。最後に、ご協力頂いたヒートポンプ・蓄熱センター、関係者各位に感謝致します。

